

加藤学園高等学校の歴史 1925～2026



加藤学園高等学校創立者

加藤 ふちについて

1886年(明治19年)4月1日、加藤学園高等学校の創立者 加藤ふちは沼津に生まれました。向学心に燃える加藤ふちは、日本女子大学に学んだ後、1909年(明治42年)アメリカへ渡りました。以来16年にわたりワシントン大学・シカゴ大学などで教育学・家政学などを研究し、1925年(大正14年)に帰国すると、沼津の地に新しい女子教育の場を創ろうと決意し、1926年(大正15年)、沼津淑徳女学院を真砂町に開校しました。この沼津淑徳女学院が、現在の加藤学園高等学校の前身です。以来1972年(昭和47年)に86歳で逝去するまで、およそ半世紀にわたり、加藤ふちはその一身を教育に捧げました。

- 1926年(大正15年)

加藤ふち、沼津市真砂町に**沼津淑徳女学院**を創立。初年度入学生25名を迎えてスタートする。

- 1928年(昭和3年)

沼津淑徳女学院に**沼津淑徳商業女学校**を併設。初年度入学生20名を迎える。



アメリカ滞在時のふち先生



アメリカ在住時のふち先生と信次郎先生



沼津淑徳女学院第1回入学式(1926年)



沼津淑徳女学院時代のふち先生の洋裁授業

- 1934年(昭和9年)

実業学校令による女子商業学校(修業年限3ケ年)として文部大臣の認可を得、**沼津女子商業学校**と改称する。

- 1936年(昭和11年)

沼津市真砂町から沼津市米山町に学校を移転。その地に新校舎を建設する。

- 1937年(昭和12年)

13年間の歴史を以て沼津淑徳女学院は、沼津女子商業学校専攻科に吸収合併。同学院を廃止する。

- 1945年(昭和20年)

7月17日未明、アメリカの爆撃機130機が沼津に襲来し、大量の焼夷弾を投下。この沼津大空襲により米山町の学校施設が全て焼失する。9月15日、校舎焼失という悲劇に見舞われたにもかかわらず、早くも2学期の授業を再開する。



米山町新校舎の校長室にて(1936年)



校庭での全校集会にて(1938年)



生徒と勤労奉仕に励むふぢ先生(1944年)



沼津大空襲の爪痕(1945年)

- 1947年(昭和22年)

新学制に従って新制中学校を併設し、3学級を置く。

- 1948年(昭和23年)

静岡県沼津女子商業学校を新制高等学校に昇格の認可を得、**沼津女子高等学校**と称し、本科(修業年限3ケ年)の中に普通課程・商業課程・家庭課程の3科を設置。併せて別科(修業年限1年制・2年制)の中に商業・家庭を並置する総合高校となる。

- 1950年(昭和25年)

私立学校法により財団法人「加藤学園」を、学校法人「加藤学園」に組織変更し認可される。

- 1954年(昭和29年)

校名を**沼津女子商業高等学校**同併設中学校と改め、高校本科に普通科を併設する。

- 1958年(昭和33年)

加藤ふぢ校長、藍綬褒章を受彰する。

- 1965年(昭和40年)

加藤ふぢ校長、勲四等瑞宝章を受彰する。

- 1966年(昭和41年)

校名を**沼津女子高等学校**と改称し、**商業科・普通科**に本年度より新たに**保育科**を新設し、3科の総合高校として新しく出発することとなる。



体育祭を観戦中のふぢ先生(1955年)



藍綬褒章を受彰(1958年)



沼津女子高等学校へ改称(1966年)



講堂完成 新講堂での最初の卒業式(1966年)

- 1971年(昭和46年)

高等学校に**部制**を施行する。普通科進学コースを**進学部**と称し、**商業部・普通部・保育部**と併せて**4部**とする。

- 1972年(昭和47年)

5月10日、創立者加藤ふぢ先生、現役の校長のまま86歳にて逝去。同日付で第2代校長に加藤正秀が就任。

5月16日、生前の功績により従五位を追贈される。

5月20日、学園葬を営む。葬儀後、沼津市千本の東方寺に埋骨される。



幼稚園運動会に参加するふぢ先生(1967年)



最後の就学旅行同行(1968年)



最後の卒業式に臨むふぢ先生(1971年)



ふぢ先生学園葬(1972年)

- 1977年(昭和52年)

沼津女子高等学校の校名を**加藤学園高等学校**と改称。1977年度入学生より新たに制服、校章を制定する。

- 1983年(昭和58年)4月1日

進学部を男女共学とし、初めて男子40名入学する。

- 1985年(昭和60年)

保育部の募集を停止し、3部制となる。

- 1989年(平成元年)

普通課程を改組し、進学部を**特進コース・進学コース**に分ける。

- 1990年(平成2年)

第3代校長に加藤瑠美子就任

- 1991年(平成3年)

商業部が**ビジネス秘書コース・会計コース・OAコース**の3コース制になる。

- 1993年(平成5年)

商業部を**OA商学部**と改称する。

- 1996年(平成8年)

進学部特進コースを**特進部**として独立させる。これにより**特進部・進学部・総合学部・商学部**の**4部制**となる。

- 2001年(平成13年)

普通部は**総合学部**に改組転換し、男子生徒36名が入学。これにより**全ての部が共学**となる。
総合学部の中には**進学コース・教育福祉コース・芸術コース**の**3コース**を設置する。

- 2004年(平成16年)

OA商学部を**商学部**と改称する。

- 2006年(平成18年)

特進部内を**特進部医療コース・特進部特進コース**(α クラス・特進クラスに)に分ける。

- 2008年(平成20年)

商学部の募集を停止し、特進部・進学部・総合学部の3部制となる。

- 2009年(平成21年)

総合学部に**情報ビジネスコース**を新設する。

- 2011年(平成23年)

総合学部に**スポーツマネジメントコース**を新設する。これにより総合コース内のコースが**進学コース・教育福祉コース・芸術コース・情報ビジネスコース・スポーツマネジメントコース**となる。

- 2013年(平成25年)

特進部医療コースを**特進部理数コース**と改称する。

・2015年（平成27年）

特進部理数コース、 α コースを合併して**特進部 α 選抜コース**と改称する。

・2020年（令和2年）

総合学部の芸術コースを廃止する。

・2022年（令和4年）

特進部・進学部・総合学部の**3部制を廃止し、 α 特進コース・特進コース・進学コース・総合コースの4コース制**へ移行する。

・2026年（令和8年）

総合コースの募集を停止し、 α コース・特進コース・進学コースの3コース制へ移行する。

6月9日．創立100周年記念講演開催（予定）

11月27日．創立100周年記念式典挙行政（予定）